



部会長
山口博江

新年おめでとうございます。昨年は度重なる自然災害に心を痛めた反面、青色LEDの開発によるノーベル物理学賞の受賞や、はやぶさ2号打ち上げの成功で日本中を輝かせた一年でありました。

私達法人会女性部会は、夏休み親子映画会、税に関する絵はがきコンクール、税金展、そしてグループ別税務研修会と大きな事業を順調に進めてまいりました。

絵はがきコンクールでは七三七点の応募があり、今年が入賞作品を例年より十二点増やし、税金展で盛大に表彰式を行いました。

二十回目を迎えたグループ別税務研修会では、大幅に改正された相続税を中心に、日常生活に密着した資産税の問題を多く取り上げました。いつもながら研修会での皆様の熱心な討議と、御協力を頂く

伊勢税務署の方々に感謝致しております。

新年にあたり改めて女性部会の目標を考えてみました。「できるだけ事業に参加する」……事業に参加すること

によって会員の交流ができ、自分自身を見つめ直すことができる。絵はがき、租税教室

を担当して子供時代を懐かしむことができ、現代の子供社会の一部を把握することができた。グループ別税務研修会

では税の勉強のみならず座長や発表者の苦勞も理解できた。等、会員の皆様一人一人

が意識を持つて事業に参加して頂くこと、正に法人会女性部会は自分を成長させる最高

の場ではないでしょうか。そして、それが法人会会員のメリットに繋がるのではないかと

思います。「会員の自己研鑽の場」として明るく楽しく前向きに活動していこうではありませんか。

最後になりましたが、伊勢税務署御当局、法人会本会の皆様、本年も御協力、御指導

をよろしくお願い致します。

税金展

11月1日(土)～2日(日)

税に関する絵はがきコンクール

十一月一日(土)～二日(日)

の二日間にわたり、いせシティイプラザにて税金展が開催されました。会場では各団体が

募集した作品の展示と税連協主催の「税に関する作品合同表彰式」が行われました。女性部会は、例年通り租税教育

の一環として「税に関する絵はがき」を募集し、応募総数七三七点(十六校)の中から

最優秀賞・山下怜那さん(安

楽島小六年)を含め二十九名の入賞者と学校賞・小俣小学校を選び表彰いたしました。

そのほか、青年部会と共同で税金クイズを行い一二七名の方に参加いただきました。

なお、税金展終了後、応募作品をパロミタス伊勢店にて展示「十一月十日(月)～十八日(火)」らせていただきました。

